

令和7年度 教育部いこま考座

〔開催概要〕

とき	10月18日（土）	10時30分～12時00分
ところ	市役所 401・402会議室	
参加人数	3人	
市側出席者	教育部長	
プログラム	・教育部の主な仕事内容についての説明 ・就学前教育・保育の現状についての説明 ・教育全般に係る意見交換	

〔まとめ〕

教育部の仕事を紹介した。

少子化の進行と就労家庭の増加の現状を、クイズを交えながら紹介した。また、これまで本市が取り組んできた就学前教育・保育についても知っていただくことができた。さらに、幼稚園と保育園が抱える課題と今後の展望を紹介することができた。

参加人数が少なかったことと時間が短くワークショップを設けることができなかつたため、参加者アンケートでも「各々の思いを述べる場になってしまい、それぞれの意見について意見交換が出来れば良かった」「時間設定がもっと長くても良かったのではないか」とのご意見をいただいた。また、参加者からは、参加人数が少ないとことについて、運動会やその他の行事と日程が重ならないことへの工夫が必要ではないかとのご意見をいただいた。

今回は就学前教育・保育についての講座であったことから、参加者アンケートでは「現在取組を進めている生駒南義務教育学校に関して知りたかった」とのご意見をいただき、講座中もご質問をいただくことがあり、生駒南義務教育学校への興味、関心が高いことが分かった。

〔主なご意見等〕

- ・幼稚園や保育園のことを知る機会が無いことから、いろんな取組を知ることができた。
- ・数字を見ることで少子化がここまで進んでいるということを実感できた。
- ・いろんな取組をしているのだからもっと情報発信を工夫するべきだと思う。
- ・高齢者の力をもっと利用すれば良い。

